

現場でオシャレに着こなす女性監督用ユニフォームを作成

デザイン住宅を手掛ける(株)タツミプランニングは、女性用「現場監督ユニフォーム」を作製した。

同社は女性社員の割合が4割以上で、2年後までに女性社員比率5割以上を目指しており、女性が活躍できる環境づくりを重視し、“日本で一番女性が素敵に見える”をコンセプトに機能的でスタイリッシュな現場監督ユニフォームを作ったもの。

作製に当たっては、ファッションブランドを手がける(株)アンティローザと協業し機能面とデザイン面を両立させた。

ポイントは、

- ◆ 機能性=後ろの裾が長いデザインのジャケットのサイドに腰袋装着のためのファスナーを付け、背中の素材を通気性の良いメッシュに。パンツには動きやすいストレッチ素材を採用。
- ◆ デザイン性=ワンポイントにピンク色のファスナーを採用。細身に見えるよう、右胸のポケットファスナーを縦ラインとした。現場以外ではパンツの裾をロールアップできるよう裾の内側にピンクのラインをデザインしている。

東京室内装飾新聞(第616号)より引用